



平成28年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年9月27日

上場取引所 名

上場会社名 アスカ株式会社
コード番号 7227 URL <http://www.aska.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 片山 義規
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 片山 義浩

TEL 0566-36-7771

四半期報告書提出予定日 平成28年10月11日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年11月期第3四半期の連結業績(平成27年12月1日～平成28年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第3四半期	14,221	1.2	320	5.6	225	△42.3	10	△94.9
27年11月期第3四半期	14,054	1.1	303	17.8	390	16.1	207	12.2

(注)包括利益 28年11月期第3四半期 △497百万円 (ー%) 27年11月期第3四半期 554百万円 (120.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年11月期第3四半期	1.87	ー
27年11月期第3四半期	36.34	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年11月期第3四半期	22,498	5,422	24.1
27年11月期	22,702	5,976	26.3

(参考)自己資本 28年11月期第3四半期 5,419百万円 27年11月期 5,972百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年11月期	ー	4.00	ー	6.00	10.00
28年11月期	ー	4.00	ー		
28年11月期(予想)				6.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年11月期の連結業績予想(平成27年12月1日～平成28年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	7.4	530	43.4	370	43.5	110	236.0	19.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年11月期3Q	5,715,420 株	27年11月期	5,715,420 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

28年11月期3Q	5,814 株	27年11月期	5,814 株
-----------	---------	---------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年11月期3Q	5,709,606 株	27年11月期3Q	5,709,606 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信は開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料の発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策及び日本銀行の金融政策を背景に、企業収益は底堅さを見せ、雇用環境も改善傾向にあるものの、一方で中国経済の減速や英国のEU離脱による混乱など、景気を下押しするリスクが存在しており、円高・株安による先行き不透明な状況は払拭されずに推移いたしました。

このような状況のなかで、当社グループは提案型の営業を積極的に展開するとともに、より効率的な製造体制を目指して、技術開発及び合理化活動を強力に推進しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高142億2,164万円（前年同四半期比1.2%増）、営業利益3億2,005万円（前年同四半期比5.6%増）、経常利益2億2,514万円（前年同四半期比42.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,068万円（前年同四半期比94.9%減）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

〔自動車部品事業〕

トヨタ系生産台数が安定的に推移した結果、当事業の売上高は90億6,854万円（前年同四半期比1.1%増）、営業損失は主に、インドネシア現法の生産量増加に伴う稼働率向上により2,407万円と前年同四半期と比べ減少（前年同四半期の営業損失は1億3,229万円）となりました。

〔配電盤事業〕

既存得意先の受注が伸び悩んだ結果、当事業の売上高は16億5,424万円（前年同四半期比14.4%減）、営業利益は1億758万円（前年同四半期比7.5%減）となりました。

〔ロボットシステム事業〕

自動車部品メーカーの海外工場向けの自動化システムが好調に推移した結果、当事業の売上高は25億9,501万円（前年同四半期比10.4%増）、営業利益は1億4,373万円（前年同四半期比28.7%減）となりました。

〔モータースポーツ事業〕

各種イベントを企画し集客強化を図った結果、当事業の売上高は9億6,736万円（前年同四半期比8.3%増）、営業利益は8,244万円（前年同四半期比14.6%減）となりました。

〔賃貸及び太陽光事業〕

貸倉庫を解体した結果、当事業の売上高は3,774万円（前年同四半期比26.1%減）、営業利益は873万円（前年同四半期比67.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は224億9,818万円の前連結会計年度末に比べ2億400万円の減少となりました。これは主に投資その他の資産が減少したことによるものであります。

負債は、170億7,566万円の前連結会計年度末に比べ3億5,029万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。

純資産は、54億2,252万円の前連結会計年度末に比べ5億5,429万円の減少となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、24.1%（前連結会計年度は、26.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績の実績及び事業を取り巻く環境等を勘案して再計算した結果、平成28年6月28日に発表した通期連結業績予想を次のとおり修正します。

平成28年11月期通期連結業績予想修正（平成27年12月1日～平成28年11月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A） （平成28年6月28日発表）	21,000	490	420	140	24円52銭
今回修正予想（B）	20,500	530	370	110	19円27銭
増減額（B－A）	△500	40	△50	△30	－
増減率（％）	△2.4	8.2	△11.9	△21.4	－
（ご参考）前期通期実績 （平成27年11月期通期）	19,091	369	257	32	5円73銭

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第2四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,051,975	1,708,604
受取手形及び売掛金	3,145,772	2,914,780
商品及び製品	126,532	113,995
仕掛品	1,393,359	2,439,272
原材料及び貯蔵品	246,964	262,468
その他	788,006	841,429
流動資産合計	7,752,610	8,280,552
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,208,042	3,991,204
機械装置及び運搬具(純額)	2,393,527	2,347,587
土地	4,910,574	4,870,288
その他(純額)	895,441	956,048
有形固定資産合計	12,407,587	12,165,128
無形固定資産	20,137	32,857
投資その他の資産		
投資有価証券	1,956,525	1,493,301
その他	565,330	526,348
投資その他の資産合計	2,521,855	2,019,650
固定資産合計	14,949,580	14,217,636
資産合計	22,702,191	22,498,188
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,019,267	3,319,284
短期借入金	3,690,000	3,640,000
1年内返済予定の長期借入金	1,751,218	1,716,925
未払金	1,686,292	402,095
未払法人税等	282,068	139,949
賞与引当金	22,556	130,253
その他	951,514	1,982,690
流動負債合計	10,402,917	11,331,198
固定負債		
長期借入金	3,862,105	3,615,774
リース債務	1,173,311	1,008,595
役員退職慰労引当金	306,540	316,165
損害補償損失引当金	35,000	35,000
退職給付に係る負債	723,189	713,841
その他	222,301	55,088
固定負債合計	6,322,449	5,744,465
負債合計	16,725,366	17,075,663

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	903,842	903,842
資本剰余金	901,555	901,555
利益剰余金	2,979,047	2,932,634
自己株式	△3,569	△3,569
株主資本合計	4,780,875	4,734,462
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,000,341	591,848
為替換算調整勘定	213,258	111,288
退職給付に係る調整累計額	△22,002	△18,069
その他の包括利益累計額合計	1,191,597	685,068
非支配株主持分	4,351	2,993
純資産合計	5,976,824	5,422,524
負債純資産合計	22,702,191	22,498,188

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年8月31日)
売上高	14,054,754	14,221,640
売上原価	12,668,760	12,726,235
売上総利益	1,385,993	1,495,404
販売費及び一般管理費	1,082,972	1,175,350
営業利益	303,021	320,054
営業外収益		
受取利息	2,974	4,040
受取配当金	30,329	30,624
保険解約返戻金	118,550	56,934
助成金収入	646	41,342
その他	31,295	27,228
営業外収益合計	183,796	160,170
営業外費用		
支払利息	32,397	34,839
固定資産除売却損	22,938	20,977
為替差損	37,514	186,809
その他	3,718	12,448
営業外費用合計	96,568	255,074
経常利益	390,250	225,149
特別利益		
投資有価証券売却益	22,439	—
子会社株式売却益	139,493	—
特別利益合計	161,932	—
特別損失		
出資金評価損	—	23,619
特別損失合計	—	23,619
税金等調整前四半期純利益	552,182	201,529
法人税、住民税及び事業税	357,205	281,754
法人税等調整額	△10,725	△89,844
法人税等合計	346,480	191,909
四半期純利益	205,701	9,620
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,779	△1,063
親会社株主に帰属する四半期純利益	207,481	10,683

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年8月31日)
四半期純利益	205,701	9,620
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	240,972	△408,492
為替換算調整勘定	101,210	△102,264
退職給付に係る調整額	6,204	3,932
その他の包括利益合計	348,387	△506,824
四半期包括利益	554,089	△497,203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	555,563	△495,845
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,473	△1,358

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年12月1日至平成27年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	自動車部品事業	配電盤事業	ロボットシステム事業	モータースポーツ事業	人材教育事業	賃貸及び太陽光事業	合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高									
外部顧客への売上高	8,966,660	1,786,998	2,324,648	893,145	41,395	41,907	14,054,754	-	14,054,754
セグメント間の内部売上高又は振替高	30	145,921	25,317	-	1,225	9,180	181,675	△181,675	-
計	8,966,690	1,932,920	2,349,965	893,145	42,621	51,087	14,236,430	△181,675	14,054,754
セグメント利益又は損失(△)	△132,290	116,329	201,459	96,579	△9,881	26,925	299,121	3,900	303,021

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額3,900千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、新たに賃貸及び太陽光事業を開始したことに伴い、第1四半期連結会計期間から「賃貸及び太陽光事業」を報告セグメントに追加しております。

また平成27年3月31日付で、「人材教育事業」を営んでいた連結子会社であるARMS(株)の全株式を譲渡したことに伴い、当社グループは第2四半期連結会計期間より「人材教育事業」から撤退しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年12月1日至平成28年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	自動車部品事業	配電盤事業	ロボットシステム事業	モータースポーツ事業	賃貸及び太陽光事業	合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高								
外部顧客への売上高	9,068,542	1,600,907	2,556,261	967,365	28,563	14,221,640	-	14,221,640
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	53,342	38,748	-	9,180	101,271	△101,271	-
計	9,068,542	1,654,249	2,595,010	967,365	37,743	14,322,912	△101,271	14,221,640
セグメント利益又は損失(△)	△24,073	107,583	143,737	82,447	8,739	318,434	1,620	320,054

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額1,620千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。